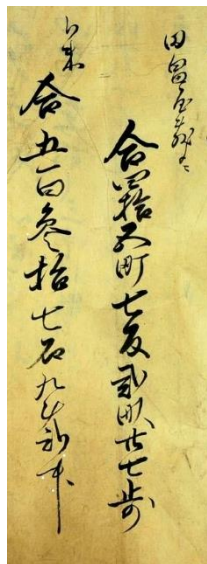
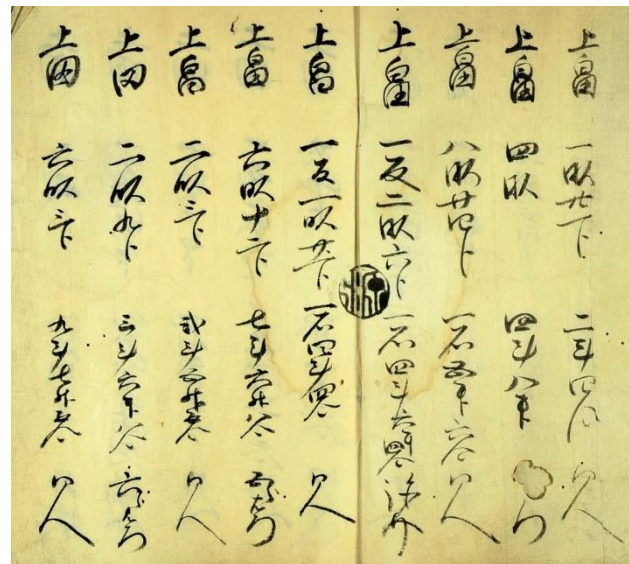


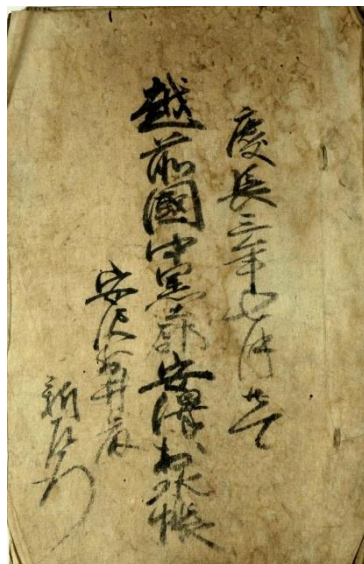
太閤検地帳



画像C



画像B



画像A

1598年（慶長3）「越前国中墨郡安沢村水帳（太閤検地帳）」

矢尾真雄家文書（当館蔵）[デジタルアーカイブへ](#)

| 田畠屋敷 | | 口米 | | 村高 | |
|--------------|-------------|--------------|-------------|-------------|-------------|
| 合四拾五町七反式畝廿七步 | 合五百参拾七石九斗式升 | 合四拾五町七反式畝廿七步 | 合五百参拾七石九斗式升 | 合五百参拾七石九斗式升 | 合五百参拾七石九斗式升 |

| 等級 | 面積 | 石高 | 耕作者 |
|----|---------|----------|-------|
| 上畠 | 一畝廿一步 | 二斗四合 | 同人 |
| 上畠 | 四畝 | 四斗八升 | □衛門 |
| 上畠 | 八畝廿四步 | 一石五升六合 | 同人 |
| 上畠 | 一反二畝六步 | 一石四斗六升四合 | 弥介 |
| 上畠 | 一反一畝廿一步 | 一石四斗四合 | 同人 |
| 上畠 | 六畝十二步 | 七斗六升八合 | 五郎右衛門 |
| 上畠 | 二畝三步 | 二斗五升五合 | 同人 |
| 上田 | 二畝九步 | 三斗六升八合 | 六郎右衛門 |
| 上田 | 六畝三步 | 九斗七升五合 | 同人 |

翻刻文
慶長三年七月廿一日
越前国中墨郡安沢村水帳
安沢村井藤
新左衛門

解説

豊臣秀吉は新しく獲得した領地に次々と検地を施行しました（**太閤検地**）。土地の面積表示を新しい基準に統一し、枧の容量も京枧に統一しました。村ごとに田畑や屋敷地の面積や等級を調査し、その石高を定めました。この結果、石高制が確立しました。

また、太閤検地では検地帳に実際に耕作している農民の田畑と屋敷地を登録しました。この結果、農民は田畑の耕作権を認められる一方、年貢などの負担を義務付けられるようになりました。

福井とのかかわり

若狭では、1586年（天正14）、前年に若狭の領主となった浅野長吉によって検地が実施されました。越前での検地は1584年（天正12）に丹羽長秀が行いますが、本格的なものは1598年（慶長3）に長東正家ら検地奉行が派遣されていっせいに行われました。これらの検地の結果、若狭の石高は8万5000石、越前は68万石となりました。

ちなみに、慶長3年に越前で行われた検地の直後に秀吉が死去しますので、これが最後の太閤検地といえます。

資料の注目ポイント

画像Aは検地帳の表紙部分です。作成者は中墨郡安沢村（現・坂井市春江町安沢）の新左衛門で、おそらくこの村の庄屋と思われます。近世は村ごとに検地帳が作成され、村の責任で年貢が納められました（村請制）。

画像Bは検地帳の記載内容です。上の段から順に田畑の等級、面積、石高、耕作者（作人）が記入されています。これによって一つの土地に対して実際の耕作者一名のみが登録されることになり、これまで荘官・名主層などがもっていた「作合」とよばれる中間搾取は排除されました（一地一作人の原則）。こうして検地帳に登録された農民は耕作権を保証されましたが、代わりに土地に固定されることとなります。

改めて**画像B**をみてみましょう。上段に「上畠（畑）」や「上田」とあるのは田畑の等級です。検地では、田畑の等級（上・中・下）によって石盛（一反ごとの標準収穫量）が定められました。石盛に面積をかけたものが「石高」であり、村のすべての田・畑・屋敷地の石高を合計した値を村高といえます。

画像Cは安沢村の田畑の面積と村高が記載された部分で、村高は「合537石9斗2升」と書かれています。このように検地によって村高が決定され、それを元に年貢が課されることとなります。

関連資料、展示等

| 名称 | 概要 | 備考 |
|---|--|---|
| 「越前国中墨郡安沢村水帳（太閤検地帳）」 | 矢尾真雄家文書（当館蔵） 資料番号 C0065-01029 | デジタルアーカイブ福井で閲覧可能。 （画像 1 枚目） https://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp/archive/da/detail?data_id=011-1046492-1-p1 （画像 2 枚目） https://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp/archive/da/detail?data_id=011-1046492-1-p2 （画像 3 枚目） https://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp/archive/da/detail?data_id=011-1046492-1-p3 |
| 2021 年度くずし字入門講座（Web 版） 第 3 回「数字・度量衡」 | 「越前国中墨郡安沢村水帳（太閤検地帳）」をくずし字練習用テキストとして使用。 | 当館 Web で公開中。 https://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp/bunsho/category/nyumon/28083.html |

参考文献等

- ・『福井県史 通史編 3』（1994 年、福井県）
- ・『図説 福井県史』（1998 年、福井県）
- ・中野等『太閤検地』（2019 年、中央公論新社）
- ・藤井讓治「慶長三年の越前国太閤検地関係史料」（『福井県文書館研究紀要 第 7 号』、2010 年、福井県文書館）